

柳川市

公共施設等総合管理計画

別添資料

令和4年3月

柳川市

## 1 はじめに

この資料は、本市が平成28年度に策定した「柳川市公共施設等総合管理計画」（以下「計画」という。）について、「令和3年度までの公共施設等総合管理計画の見直しに当たっての留意事項について」（令和3年1月26日付け総務省自治財政局財務調査課長通知）で示された計画の見直しに係る必須項目を満たす事項を記載するものです。

この資料に係る数値の基準日は、令和3年3月31日現在とします。

なお、計画本編は、令和3年度に予定している学校再編計画の策定及び令和4年度に予定している公営住宅の将来の管理戸数の再検討の結果を踏まえて改定するものとします。

## 2 基本的事項

### （1）施設保有量の推移

平成25年度からの各年度末の公共建築物の機能別延べ床面積は、次表のとおりです。

（単位：㎡）

機能別施設	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
文化施設	4,113.00	4,113.00	4,113.00	4,113.00	4,113.00	4,113.00	4,113.00	10,098.00
コミュニティ施設等	12,472.77	14,171.35	14,718.35	14,718.35	14,718.35	14,718.35	14,718.35	14,718.35
図書館	6,136.76	6,136.76	6,136.76	6,136.76	6,136.76	6,136.76	6,136.76	6,136.76
その他の社会教育系施設	645.00	645.00	645.00	645.00	645.00	645.00	645.00	645.00
スポーツ施設	11,802.00	11,802.00	11,802.00	11,802.00	11,802.00	11,802.00	11,285.00	9,167.00
レクリエーション施設	591.00	591.00	591.00	591.00	1,046.00	1,046.00	1,046.00	1,046.00
産業系施設【観光施設含む】	947.76	947.76	947.76	947.76	947.76	947.76	947.76	947.76
小学校	82,072.00	82,072.00	82,221.00	82,221.00	82,221.00	82,221.00	82,221.00	82,221.00
中学校	42,613.00	42,613.00	42,613.00	42,613.00	42,613.00	42,613.00	42,613.00	42,613.00
その他教育施設	4,267.40	4,267.40	4,267.40	4,267.40	4,267.40	4,267.40	4,267.40	4,267.40
子育て支援施設	739.35	739.35	739.35	669.00	889.00	889.00	889.00	889.00
保健福祉施設	10,763.95	10,763.95	10,763.95	10,763.95	10,763.95	10,763.95	10,763.95	10,763.95
庁舎等	14,996.55	14,996.55	14,996.55	14,996.55	14,996.55	14,996.55	14,996.55	14,996.55
消防施設	7,633.43	7,633.43	7,861.05	7,700.03	7,700.03	7,700.03	7,700.03	7,701.98
公営住宅等	33,316.19	33,316.19	37,487.02	35,310.42	35,310.42	34,678.42	36,656.87	36,656.87
供給処理施設	3,173.96	3,173.96	3,173.96	3,173.96	3,173.96	3,173.96	3,173.96	3,173.96
その他	6,594.79	6,594.79	6,752.79	6,752.79	6,752.79	610.79	610.79	610.79
合計	242,878.91	244,577.49	249,829.94	247,421.97	248,096.97	241,322.97	242,784.42	246,653.37

(2) 過去に行った対策の実績

年度	対策の内容	面積の増減
平成26年度	豊原コミュニティセンター【新設】	+379.97 m <sup>2</sup>
	皿垣コミュニティセンター【新設】	+329.91 m <sup>2</sup>
	有明コミュニティセンター【新設】	+329.1 m <sup>2</sup>
	中山コミュニティセンター【新設】	+659.6 m <sup>2</sup>
	市民武道場【改築】	
平成27年度	藤吉コミュニティセンター【新設】	+547 m <sup>2</sup>
	消防格納庫8分団2・3部【新設】	+112.62 m <sup>2</sup>
	消防格納庫13分団町部・二重部【新設】	+115 m <sup>2</sup>
	東宮永団地【新設】	+4,170.83 m <sup>2</sup>
	綿貫邸【取得】	+158 m <sup>2</sup>
	中山小学校【解体】	△761 m <sup>2</sup>
	中山小学校【改築】	+910 m <sup>2</sup>
平成28年度	旧六合学童保育所【解体】	△70 m <sup>2</sup>
	消防格納庫8分団2部【解体】	△56.7 m <sup>2</sup>
	消防格納庫8分団3部【解体】	△104.32 m <sup>2</sup>
	本町団地【解体】	△950.4 m <sup>2</sup>
	鳥の水団地【解体】	△1,226.2 m <sup>2</sup>
	柳川市公共施設等総合管理計画策定	
平成29年度	むつごろうランド【改築】	+379 m <sup>2</sup>
	ひまわり園即売所【新設】	+76 m <sup>2</sup>
	昭代第一校区学童保育所【新設】	+66 m <sup>2</sup>
	昭代第二校区学童保育所【新設】	+154 m <sup>2</sup>
	柳川市公営住宅等長寿命化計画策定	
平成30年度	柳河団地【解体】	△632 m <sup>2</sup>
令和元年度	市民体育センター【解体】	△441 m <sup>2</sup>
	市民運動場クラブハウス【解体】	△76 m <sup>2</sup>
	柳河団地【改築】	+1,978.45 m <sup>2</sup>
	旧工場跡地建物【解体】	△6,142 m <sup>2</sup>
	柳川市学校施設等長寿命化計画策定	
令和2年度	市民文化会館【新設】	+5,985 m <sup>2</sup>
	市民温水プール【解体】	△2,118 m <sup>2</sup>
	消防格納庫10分団【新設】	+110.97 m <sup>2</sup>
	消防格納庫13分団町部【解体】	△109.02 m <sup>2</sup>
	柳川市公共建築物個別施設計画策定	
	柳川市立小中学校の今後の在り方についての答申	

(3) 有形固定資産減価償却率の推移

決算年度	有形固定資産減価償却率	増減（ポイント）
平成27年度	54.5%	—
平成28年度	56.2%	+1.7%
平成29年度	57.1%	+0.9%
平成30年度	58.5%	+1.4%
令和元年度	59.6%	+1.1%
令和2年度	59.2%	△0.4%

出典 柳川市統一的な基準による財務書類

備考

有形固定資産減価償却率は次の算定式で算出し、保有している有形固定資産が、耐用年数に対して資産の取得からどの程度経過したのかを把握することができます。

$$\text{有形固定資産減価償却率} = \frac{\text{減価償却累計額}}{\text{有形固定資産合計} - \text{土地等の非償却資産} + \text{減価償却累計額}}$$

### 3 維持管理・更新等に係る経費

維持管理・更新等に係る経費は、次表のとおりです。

今後10年間の公共施設等の維持管理・更新等に係る経費の見込み

(平成29年度から令和8年度まで)

(単位：百万円)

		維持管理 ・修繕(①)	改修 (②)	更新等 (③)	合計(④) (①+②+③)	財源 見込み	耐用年数 経過時に 単純更新し た場合(⑤)	長寿命化 対策等の 効果額 (④-⑤)	現在要して いる経費 (過去4年度 平均)
普通会計	建築物(a)	3,333	5,989	9,762	19,084	備考6 のとおり	28,746	△9,662	2,156
	インフラ施設(b)	6,352	3,409	1,668	11,429		13,793	△2,364	1,296
	計(a+b)	9,685	9,398	11,430	30,513		42,539	△12,026	3,452
公営事業 会計	建築物(c)	0	0	0	0		0	0	0
	インフラ施設(d)	1,614	418	3,961	5,993		5,993	0	459
	計(c+d)	1,614	418	3,961	5,993		5,993	0	459
建築物計(a+c)		3,333	5,989	9,762	19,084		28,746	△9,662	2,156
インフラ施設計(b+d)		7,966	3,827	5,629	17,422		19,786	△2,364	1,755
合計(a+b+c+d)		11,299	9,816	15,391	36,506		48,532	△12,026	3,911

#### 【備考】

- 1 建築物：学校教育施設、文化施設、庁舎等の建築物のうち、インフラ施設を除いたもの。
- 2 インフラ施設：道路、橋りょう、公園、上水道、下水道、港湾・漁港、水路、駐車場等及びそれらと一体となった建築物。
- 3 維持管理・修繕：施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。例えば、法令に基づく法定点検や施設管理者の判断で自主的に行う点検、点検結果に基づく消耗部品の取替え等の軽微な作業、外壁コンクリートの亀裂の補修等を行うこと。
- 4 改修：公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。
- 5 更新等：老朽化等に伴い機能が低下した施設等を取り替え、同程度の機能に再整備すること。除却も含む。
- 6 財源については、国の補助事業や交付税措置のある地方債を積極的に活用するとともに、必要に応じて柳川市公共施設維持整備等基金などの活用を検討する。

#### 4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

「計画」の第10章に定める公共施設等の維持管理に関する基本的な方針に、次のとおり、ユニバーサルデザイン化の推進方針及び省エネルギー化の推進方針を加えます。

##### 8. ユニバーサルデザイン化の推進方針

○公共施設等の新設、更新、改修等を行う場合は、誰もが利用しやすい施設となるよう、ユニバーサルデザイン化に努めていく。

##### 9. 省エネルギー化の推進方針

○公共施設等のライフサイクルコストの縮減及び脱炭素化の推進のため、照明機器のLED化や設備の省エネルギー化などに努めていく。